

こわい思いをした台風二十三号

豊岡市立三江小学校六年

黒坂 美桜

十月二十日、台風二十三号が接近してきました。学校もお昼で帰って、家でひなんする用意をしました。夕方、うらの山がくずれてきたので、いとこの家に急いでにげました。

その時、石田マンションの方から水が来そうだったので、次は学校ににげました。次の日の朝外を見るとベランダの階段すれすれまで水が来ていて、こわかったです。

二日か三日、学校でひなん生活をしてから家に帰りました。家に帰る時、山がどうなっていたか心配でした。家に帰ると、土砂くずれた山の土がよりました。け、こう上の方からくずれていました。しかも、物置小屋の後ろにあつた小屋が、私の家の物置小屋にぶつかつていて、すごくこわかったです。それからかたづけをしました。水で土を流したけど、なかなか流れませんでし

た。倉庫も水につかっていたので、倉庫の中にあるものを洗いしました。

十月二十五日からアパートにうつることになりました。ひななんか出てきているからです。アパートで一年間ぐらい暮らしました。

学校が始まって、久しぶりに友達に会えてよかったです。

いろいろな人たちが応えんしてくれましたので、私もがんばろうと思いました。台風で大きな被害が出て大変だったけど、これも勉強になったと

思います。台風は、おそろしい力を持っています。もうこんな台風は来ないでほしいです。